

本号の特集は「超音波凝固切開装置による内視鏡下手術の新しい展開」である。医療の面に各種の工学分野の知識が導入されるようになり、きわめて優れた手術機器が続々と登場する今日であるが、この超音波凝固切開装置も、いわば時代の申し子のような新型器具である。これを使っていると電気メス一辺倒の時代が終わりとなる予感がする。

教室においても胸・腹部各種の内視鏡下手術、乳腺・甲状腺といった表在性疾患の内視鏡下手術に日常的に多用しており、1台のハーモニック スカルペルは手術室内でひっぱりだこの状況である。私自身はどちらかという新しいものになかなかなじめず、古い方法でやれるものならそれでよからうというきわめて保守的思考の強い人間であるが、遅まきながらこの器具を使用するにいたって大変な有用性を認識した。新しいものばかりが良いとはいえず、管理者の立場に立つと、いわゆるコスト・パフォーマンス概念が頭をよぎること、またしばしばプロパガンダほどの内容のものでなく、使ってみて失望するという場合もあり、その点は注意してかかる必要がある。しかし、そうはいってもやはり便利なものは受け入れなければいけない。

このような新しい機器の導入には、ベテラン外科医よりも若い外科医のほうがより熱意をもつことが多い。各教室には“珍しがり屋”、“新し物がり屋”がど

うしても何人かいる必要があり、彼らによって新しい技術が教室に定着していくことがしばしばある。技術的進歩に腰の重い外科医が何人いてもあまり役に立たぬもので、患者に対して自分の気づかぬまま多大な迷惑をかけていることが多い。

このことにも関連するが、大学病院、大学院などでクリエイトされる新しい知識、技術に一般の開業医、勤務医の先生方はどうか胸襟を開いていただきたいと願うことも多い。何から何まで盲目的に先端医療機関での成果を信じることも問題であるが、専門とする人達が努力して開発した成果をよく理解せず、一種の偏見で無視するのもよくないことである。最近われわれが開発したある種の内視鏡下外科治療は、一般の医師の理解がなかなか得られず、患者の手術後の幸福感が先行し、後になってそのことに気づいた医師のほう理解への努力を始めるという逆のステップを踏んだものであった。無知で頑固なためにかえって患者に悲哀を与えている医師が一部にまだいることを指摘しておきたい。医療者としての自覚があるならば、自分は古い人間だから古い知識のみで生きていきますということはいえないのであり、新しい医療への理解を怠る人はその責任ある立場から身を引くべきであろう。また同じ専門領域の研究者の間でも、われわれは他者の成果に常に謙虚に耳を傾けるべきと思う。そして、評価に対して常に私心のない公正な態度をとるべきである。

要するに、研究成果にしろ新しい手術法にしろ医療器機にしろ、“良いものは良い”のであって、患者を幸福にし、必ず次の世代に受け継がれていく。このことを心に銘記して、われわれ外科医はあらゆる創造的進歩に対して、常に柔軟な姿勢を取り続けたいものである。

(白日高歩)

日本内視鏡外科学会雑誌 (第4巻 第5号) 1999年10月15日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

1部定価：会員には毎号送付されます。その他については、1部定価（本体2,600円＋税）（配送料85円）となります。1999年 年ぎめ予約購読料：16,380円（配送料：医学書院負担）

編集・発行：日本内視鏡外科学会（代表：出月康夫）

〒113-8622 東京都文京区本駒込 5-16-9 財団法人日本学会事務センター内

☎ 03-5814-5801 Fax 03-5814-5820 担当：高柳

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 5-16-9 Honkomagome Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8622, Japan

© 1999, Printed in Japan

発売：株医学書院（代表：金原 優）（本誌担当：青木、中田）

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3（振替口座 00170-9-96693 番）

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802/E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659・5660 (Fax 03-3815-7804)

印刷所 横山印刷(株) ☎ 03-3622-6161 (Fax 03-3625-1591)

広告申込所 (株) 文栄社 ☎ 03-3814-8541 (Fax 03-3816-0415)

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となる場合がありますのでご注意ください。